

建築士法第23条の6の規定による設計等の業務に関する報告書

（第一面）

建築士法第23条の6の規定により、設計等の業務に関する報告書を提出します。この報告書の記載事項は事実と相違ありません。

兵 庫 県 知 事 殿

令和 年 月 日

（ ） 建築士事務所（**兵庫県**）知事登録 第 号
所在地
電 話
建築士事務所の名称

開設者の氏名（法人の場合は、名称及び代表者氏名）

〔記入注意〕 建築士事務所の開設者が法人である場合には、
法人の代表者の氏名も併せて記載すること。

事業年度 年 月 日～ 年 月 日

控えの必要のない方は1部、控えの必要な方は正副2部を持参又は郵送してください。

※ 副本を返送希望の場合返信用封筒を同封してください。

(第二面)

建築士事務所の業務の実績

〔記入注意〕

- 1 当該事業年度における直近のものから順次記入して下さい。
2 〔例〕

兵庫県

共同住宅

鉄筋コンクリート造
五階建延 700 m²

設計及び
工事監理

2007. 2. 1
2007. 10. 3

[illegible]

(第三面)

所 属 建 築 士 名 簿

| 氏 名 | 一級建築士、 二級建築士 又は木造建 築士の別及 び管理建築 士である場 合にあって は、その旨 | 登録番号 | 登 録 を 受 け た 都 道 府 県 名 (二 級 建 築 士 又 は 木 造 建 築 士 の 場 合) | 建築士法 第 22 条 の 2 第 1 号から第 3号まで に定める 講習のう ち直近の ものを受 けた年月 日 | 構 造 設 計 一 級 建 築 士 又 は 設 備 設 計 一 級 建 築 士 で ある 場 合 に あ っ て は 、 その旨 | 構 造 設 計 一 級 建 築 士 証 又 設 備 設 計 一 級 建 築 士 証 の 交 付 番 号 | 建 築 士 法 第 22 条 の 2 第 4 号 及 び 第 5 号 に 定 め る 講 習 の う ち そ れ ぞ れ 直 近 の も の を 受 け た 年 月 日 |
|-----|---|-----------|--|--|--|---|--|
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 計 | | 一 級 建 築 士 | | | 名 | | |
| | | 二 級 建 築 士 | | | 名 | | |
| | | 木 造 建 築 士 | | | 名 | | |
| | | 構造設計一級建築士 | | | 名 | | |
| | | 設備設計一級建築士 | | | 名 | | |

(第四面)

所属建築士の業務の実績

〔記入注意〕

- 1 所属建築士の当該事業年度における業務の実績を、当該建築士事務所におけるものに限って、直近のものから順次記入して下さい。
- 2 〔例〕

| | | | | | |
|-------|-----|-----|--------------------------------------|--------------|---------------------------|
| 兵庫 太郎 | 兵庫県 | 同住宅 | 鉄筋コンクリート造 五階建延 700 m ² | 設計及び 工事監理 | 2007. 2. 1 2007. 10. 3 |
|-------|-----|-----|--------------------------------------|--------------|---------------------------|

[illegible]

(第五面)

管理建築士による意見の概要

〔記入注意〕

当該事業年度における直近のものから順次記入して下さい。

[illegible]